

令和6年度単位互換授業履修対象科目（前期）一覧

構成機関名

(日本赤十字秋田短期大学)

No.	ページ	授業科目名	担当教員	単位数	学期 ()内初日	受入数	学部等	曜日/時限	備考
1	1	人間の尊厳と自立	藤沢 緑子	2	未定	若干名	介護福祉学科	未定	授業日程が決まり次第、更新します

【注意事項】

テキストの購入が必要のため、履修が決まり次第連絡します。

『特別聴講学生入学願』の提出期日：令和6年4月5日（金）

人間の尊厳と自立

担当教員 : 藤沢 緑子

ナンバリング : 3-A-1-c-15

所属 : 介護福祉学科

必修/選択 : 必修

開講時期 : 1年 前期

授業形態 : 講義・演習

単位数 : 2

時間数 : 30

授業の目的						
福祉の理念を理解し、尊厳の保持や権利擁護の視点及び専門職としての基盤となる倫理観を養う。						
到達目標・DPとの関連						
	到達目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
人権思想・福祉理念の歴史の変遷を理解し、人間の尊厳・人権尊重及び権利擁護の考え方を説明できるようにする。		○	○	○	○	○
人間にとっての自立の意味と、本人主体の観点から、尊厳の保持や自己決定の考え方を理解し、支援における具体的な行動として示すことができるようになる。		○			○	○
授業の方法						
本授業は、講義形式と演習形式の両方を用いて進めます。講義はテキストと配布資料を用いて行います。演習ではグループワークを行います。対面授業を基本としますが、状況により、遠隔授業に変更する場合があります。						
成績評価方法・基準						
筆記試験70%、課題提出20%、授業への参加度10%、合計100%について、日本赤十字秋田短期大学の成績評価基準に基づいて評価を行います。						
課題等のフィードバック						
試験の答案については開示し、授業の中で解説を行います。						
履修要件						
特になし						
履修に際しての留意点						
・3分の2以上の出席がないと定期試験を受験することができませんので注意してください。 ・グループワークでは自分の意見を積極的に発言し、他者の発言にも丁寧に耳を傾けましょう。						
学生へのアドバイス						
授業の内容は抽象的なものが多いですが、介護と福祉を学習するうえでは大変重要な科目です。頭と心を動かしながら主体的に授業に臨んでください。						
実務経験						
介護施設において介護業務に携わった経験をもとに、様々な実践事例を紹介しながら授業を行います。						
テキスト						
介護福祉士養成講座編集委員会 編 『最新 介護福祉士養成講座 1 人間の理解』[第2版]中央法規出版、2022。						
参考文献						
講義の中で適宜紹介します。						

授業内容		
回	授業内容	事前・事後学習テーマ
1	オリエンテーション 授業の目的、目標の確認、授業の進め方について 人間の尊厳と自立について学ぶ意義	事前：シラバスで本授業の目的、到達目標、授業内容を確認しておく。テキストの初めの方にあるカラーページと「はじめに」「目次」を確認しておく。 (20分) 事後：授業の内容を振り返り、要点を確認する(20分)
2	人間の尊厳と利用者主体 ・人間を理解すること ・人間の尊厳という理念 ・介護福祉分野における障害のとりえ方	事前：テキストp.2～p.6を読み、概要をまとめておく(30分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
3	人権思想の潮流とその具現化 ・人権思想の潮流 ・人権思想の具現化	事前：テキストp.2～p.6を読み、概要をまとめておく(30分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
4	人権や尊厳に関する日本の諸規定 ・日本国憲法第13条(幸福追求権) ・日本国憲法第25条(生存権) ・社会福祉法、介護保険法、障害者総合支援法	事前：テキストp.11～p.16を読み、概要をまとめておく(30分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
5	社会福祉領域での人権・福祉理念の変遷① ・エリザベス救貧法、新救貧法 ・慈善組織協会 ・「ケースワークの母」M. リッチモンド ・戦争が社会福祉に及ぼした影響	事前：テキストp.16～p.24を読み、概要をまとめておく(40分) 事後：記録の確認と要点のまとめをする(20分)
6	社会福祉領域での人権・福祉理念の変遷② ・「生存権保障」と「より人間らしく生きること」 ・新たな貧困問題・人権問題	事前：テキストp.24～p.29を読み、概要をまとめておく(30分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
7	社会福祉領域での人権・福祉理念の変遷③ ・バーステックによるケースワークの7原則	事前：テキストp.153～p.161を読み、概要をまとめておく(40分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
8	社会福祉領域での人権・福祉理念の変遷④ ・ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン ・QOLという考え方 ・生命倫理	事前：テキストp.29～p.37を読み、概要をまとめておく(40分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
9	人権尊重と権利擁護① ・利用者の人権と生活 ・利用者の権利を考える(グループワーク)	事前：テキストp.37～p.41を読み、概要をまとめておく(30分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
10	人権尊重と権利擁護② ・利用者の権利侵害が起こる状況、背景、権利擁護の視点 ・権利侵害について考える(グループワーク)	事前：テキストp.42～p.49を読み、概要をまとめておく(40分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
11	自立の概念の多様性 ・画一的でない「自立」の定義 ・いろいろな視点からみた自立 ・ライフサイクルからみた自立	事前：テキストp.52～p.57を読み、概要をまとめておく(30分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
12	自立とは ・自立に欠かせないもの ・自立の考え方	事前：テキストp.57～p.61を読み、概要をまとめておく(30分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
13	介護を必要とする人の自立と自立支援 ・介護を必要とする人の自立 ・自立支援に必要な視点 ・ICFの考え方	事前：テキストp.61～p.71を読み、概要をまとめておく(40分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
14	介護を必要とする人の尊厳の保持と、自立、自立支援の関係性 ・尊厳を傷つけ、尊厳を損なう介護とは ・尊厳を守るための介護とは ・尊厳を守る介護の中心にある自立支援 ・テキストpp.76-77の演習(グループワーク)	事前：テキストp.71～p.75を読み、概要をまとめておく(30分) 事後：資料の確認と要点のまとめをする(20分)
15	授業のまとめ ・授業内容のまとめ、確認	事前：これまで学習した内容を全体的に復習しておく(60分)